



海の国際ルールと呉の未来を考える



日時

2026年2月13日(金)17:00~18:30

シンポジウム終了後に、
懇親会を開催します
(参加費 6,000円)

場所

呉森沢ホテル 2階 あき東 (〒737-0032 広島県呉市本町15-22)

基調講演(日・英同時通訳)

激動の時代における海事世界 — グローバルな法的視点から

ヘニング・イエッセン氏

(世界海事大学(WMU)教授/広島大学特命教授)



■開会挨拶 呉市長
中国運輸局長

新原 芳明
金子 修久

■基調講演

■クロストーク グローバルな動きの中で呉市が果たす役割

呉市長

新原 芳明

広島大学理事・副学長(Town & Gown Office室長)

金子 慎治

中国運輸局次長

植村 忠之

菅原汽船株式会社代表取締役

菅原 勝利

(司会 広島大学海洋・海事未来研究所長 陸田 秀実)

参加申込

新技術の社会実装を後押しする国際法への期待を共有し、呉市が世界とつながる道筋を探ります。
どなたでもご参加いただけます。(定員70名)

参加費 無料

以下のQRコードからお申し込みください。

※申込締切:2/9(月)



新原 芳明



金子 慎治



植村 忠之



菅原 勝利

お問い合わせ先

呉市・広島大学 Town & Gown Office(呉TGO)

TEL: 070-1477-8445

E-mail: kure-tgo-admin*office.hiroshima-u.ac.jp

海の国際ルールと呉の未来を考える

呉市・広島大学Town & Gown構想シンポジウム



基調講演者 略歴



ヘニング・イエッセン Henning Jessen

世界海事大学(WMU、スウェーデン・マルメ)海事法教授
(日本財団寄附講座「海事法およびデジタル変革」チェア)、
WMU大学院課程「海上保険法・実務」プログラム・コーディネーター

ドイツの弁護士資格を取得後、ハンブルク大学、ブレーメン大学で教授を歴任し、2016年にWMUに着任。
主な研究・教育分野は、国際海事機関(IMO)条約の法的側面および関連するEU海事法、海洋法(UNCLOS)、海上物品運送法、海上保険、国際運送法、貿易円滑化。
2023年よりWMUにおいて日本財団寄附講座「海事法およびデジタル変革」チェアを務め、海事の世界にデジタル化および人工知能(AI)がもたらす法的影響を、段階的かつ幅広く取り込んでいる。

シンポジウム プログラム

17:00~17:10 開会挨拶

17:10~17:50 基調講演(日・英)

「激動の時代における海事世界 — グローバルな法的視点から」
世界海事大学教授/広島大学特命教授 ヘニング・イエッセン

17:50~18:30 クロストーク

呉市・広島大学Town & Gown構想推進に向けた懇親会のご案内

シンポジウム終了後、呉市・広島大学Town & Gown構想推進に向けて、ご参加の皆様の懇親会を開催しますので、ご案内いたします。

時間：シンポジウム終了後すぐ

場所：呉森沢ホテル 2階 つどい/TSUDOI

参加費：6,000円